



いちよう

MINOGAMI **みのがみの郷**

2022年10月第60号

一人はみんなの為に、みんなは一人の為に
(One for All, All for One)

喫茶 みのがみ

当ホーム内に喫茶店がオープンしました。と言っても1日だけです。

「以前はよく喫茶店でコーヒーを飲んだものだ。美味しかった」との話を聞いた行事委員会のスタッフが喫茶みのがみを開店しました。行事委員会と厨房スタッフが前日から準備をしてコーヒー、紅茶、各ジュースと特製のケーキをお出ししました。モーニングコーヒーではなくランチコーヒーとなりましたが皆さん美味しいコーヒーとケーキに大満足でした。なを、委員会では次回も計画をしているとのこと。



衣替え

10月は衣替えの季節ですね。「暑い暑い」の言葉もすぐに「寒いね」に変わります。入居者の皆様も毛糸のカーディガンや厚手の靴下などが欲しくなります。ご家族の皆様にも冬着をお願いすることがあると思います。よろしくお願いします。

すいか 梨

ご近所で評議員の山岡博昭さんが手塩にかけたスイカと梨を届けてくれました。どちらもおいしく頂きました。山岡さんありがとうございました。



14kgありました



10月の歌 ゆうやけこやけ

夕焼け小焼けで日が暮れて
山のお寺の鐘が鳴る
お手々つないでみな帰ろう
からすと一緒に帰りましょ

子供が帰った後からは
丸い大きなお月様
子鳥が夢を見る頃は
空にはキラキラ金の星



秋の七草



ぐるめ

美味いよ



ぐるめはすべて手作りです

10月の特別おやつ さつま芋タルト

10月20日 (木) 秋の味覚御膳



いちようのひとりごと

金木犀の咲く季節になりました。当ホームの隣地には大きな金木犀があります。今年もこの木が振り撒く香りに季節の移ろいを感じています。金木犀の横では鳩がハゼの実をついばんでいます。当ホームの周りでは季節を感じるものが沢山あります。自然が豊かです。利用者の皆さんにも季節を感じていただきたいと思うのですが日中のこの暑さでは外出はもう少し先になりそうです。

先日、喫茶みのがみを開店しました。コロナ禍では外部との接触もままならず入居者の皆さんは淋しい思いをしてみえます。そこで行事委員会が喫茶店をオープンしました。厨房スタッフは前日からケーキの準備をし、委員会と介護スタッフは飲み物の準備と会場設営をしました。おかげさまで入居者の皆さんには好評でした。各スタッフには普段の業務は当然ありますが、皆さんに喜んで頂けるのならと労をいとわない行いに感謝です。